



「はじめの一步」

馬渡 照代

3月17日に卒業式が行われ、102名の子どもたちが、無事大岡小学校を巣立っていきました。「呼びかけ」は、今年も動画にはなりませんが、実行委員を中心に考えた「大岡っ子」らしい心のこもったメッセージが語られ、卒業式に花を添えました。大岡小で学び育んだ力を発揮して、中学校でも活躍することを期待しています。

そして、4月7日、着任式、始業式が行われ、2年生以上の子どもたちは、新しい担任、友達と出会いました。どの子ども、これから始まる学校生活を大いに楽しみにしているようでした。その後、校庭の桜の花や菜の花に迎えられて、103名の新入生が、入学式に臨みました。子どもたちは、小さな胸に大きな夢と期待を抱いて、登校してきたことと思います。

これら全ての子どもたちの期待に応え、夢の実現を目指して、本校の特色ある活動「大岡の時間」を中心に、子どもたちの学びを充実させて行く所存です。

さて、今年度は、そろそろコロナ禍を脱し、「アフターコロナ」の時期に入って行きそうです。感染症対策も、国の方針で、4月1日から変更になった部分が多くあります。学校としてもそれに倣っていきませんが、4年生までの子どもたちは、厳しい感染症対策が取られる中で学校生活しか知りません。そう簡単には、今までの生活様式を変えることができない可能性があります。もちろん、それは、5・6年生も同じです。

学校としては無理強いすることなく、少しずつ変化に対応して行かれるよう、丁寧に見守って行きたいと思います。ご家庭でも、子どもたちの様子を見ていただき、何かお気づきの点がありましたら、お知らせください。密に連携して行きたいと思います。

また、始業式で私は、子どもたちに「大岡っ子の基(もとい)」を活用した今年度の重点目標を伝えました。「大岡っ子の基」とは、子どもたちの「目指す姿」と「活動の拠り所」を表したスローガンのことで、分かりやすく具体的にイメージがもてる内容となっています。今年度も、大岡っ子みんなで「大岡っ子の基」を意識し、考え話し合っ活動に取り組めば、より素敵な大岡小学校になることと思います。

大岡っ子の基(もとい) ~自分たちの手で大岡小を創り上げていこう~

①みんなで活動を創り上げよう→真剣に自分なりの考えをもとう

→相手に自分の感じたこと、考えたことを伝えて話し合おう

☆創り上げる課程で、自分の考えをもって積極的に発信し、関わって欲しいと考えます。子どもたちの中には、良い考えをもっても伝えるのは苦手、活発な意見交換の中で気後れしてしまう、という子がいます。少し勇気を出して、チャレンジして欲しいと思います。

②全校や地域の人とふれあいを深めよう→友だちを大切にしよう

→相手を傷つけないように言葉遣いに気をつけよう

☆「あいさつ」は、多くの子が元気よく、大変礼儀正しくできるようになりました。しかし、友だちとの関わりの中では、うまくいかないこともありました。相手意識をもって、優しく関わる子になって欲しいと思います。

③学校をきれいにしよう→ロッカーや棚の上などをいつもきれいにしよう

→後片付け、後始末をキチンとしよう

☆日々の掃除は、昨年度、随分上手になりました。そこで、もう一段レベルアップして、上記の2つにも取り組んで欲しいと思います。そして、互いに、「気づいたら進んできれいにする。」「後片付けなどが苦手な人の手助けをする。」ことができる子になって欲しいと思います。

「大岡っ子の基」を活用した重点目標を軸に、学校教育目標「ともに学びをきりひらいていく子どもの育成」をめざして、全力で子どもたちの指導に当たります。保護者の皆様には、今年度も本校の取り組みにつきまして、益々のご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。